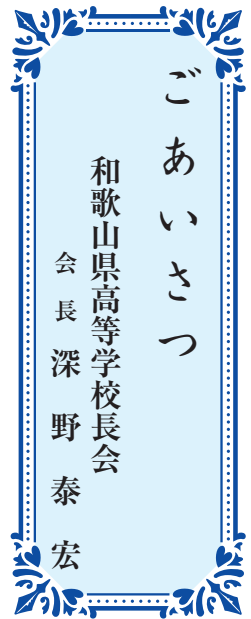


和歌山県高等学校PTA連合会の皆様には、日頃から高等学校教育の充実、発展のためにご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、各学校のPTA活動をとおりして、子供たちの成長のために教育活動の充実にご支援いただいておりますことに改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、現代は、テクノロジーの進化によって、あらゆるものを取り巻く環境が複雑さを増し、将来の予測が困難な状況にあることから、「VUCA時代」だと言われている。さまざまなデジタル技術が進化したことで、人々の生活は大きく変わり、そのスピードも増す一方で、物事を決めたり



動かし難い要素が複雑で多岐にわたるため、次にどうなるかを予測することが難しくなっています。そう聞くと、今はピンチの時代のように感じるかもしれませんが、見方を変えれば、今はチャンスだ、と捉えることもできると思います。

このような中、高等学校では、新学習指導要領が施行されて丸3年が経ち、各学校において主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践し、卒業生を輩出しました。また、昨年度は新教育課程における初めての大学入試でもあり、共通テストでは、教科「情報」が追加されるなど、各教科の科目も大きく変更され、単に知識を問うだけでなく、思考力や探究的な要素も含んでおり、深い学びが求められています。

また、各学校では、個別最適な学びや協働的な学びを推進するため、一人一台端末などICTを

活用した授業改善や、DXハイスクールなどの国の予算を活用した様々な取組を行っています。また、スクールミッションやスクールポリシー等を踏まえた学校における教育活動の実施、改善により、高等学校の特色化や魅力に取り組んでいます。

子供たちが予測困難な時代をたくましく生きていく力を身につけるには、学校における教育活動はもとより、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力が必要不可欠であると考えています。今後とも、保護者の皆様にはPTA活動をとおして、地域の皆様にはコミュニケーションスクールをとおして、各学校の教育活動の充実に向けて、さらなるご協力、ご支援をお願い申し上げます。

結びに、和歌山県高等学校PTA連合会の益々のご発展と、和歌山県の高校生が生涯にわたってたくましく生きていく力を身につけていくことを祈念し、挨拶いたします。

活用した授業改善や、DXハイスクールなどの国の予算を活用した様々な取組を行っています。また、スクールミッションやスクールポリシー等を踏まえた学校における教育活動の実施、改善により、高等学校の特色化や魅力に取り組んでいます。



和歌山県高等学校PTA連合会推薦 中学生・高校生総合保障制度

もしもの時は、スピーディーに
保険金をお支払いします!

入ってよかった



デジタル保険金請求

ケガによる入院・通院、病気による入院・手術、持ち物の損害等は

オンラインで簡単請求

24時間365日 いつでも、どこでも受け付けます!

簡単支払特急便

ケガによる入院・通院、病気による入院・手術で10万円以下のご請求は

電話による事故報告のみ

受付時間 月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご利用には条件がございます。ご利用条件とご利用方法は、ご加入後に送付する加入者証でご案内します。
※ 持ち物の損害は「学校管理下動産補償特約」「携行品損害補償特約」が付帯されているプランの場合にご利用いただけます。

引受保険会社
AIG損害保険株式会社 和歌山支店
〒640-8355 和歌山市北ノ新地1-25
(AIG和歌山ビル3階)
TEL 073-432-5641 FAX 073-428-2335

取扱代理店
フォーユー株式会社
〒640-8203 和歌山市東蔵前丁4番地
(ファーストビル6階)
TEL 0120-175-688



第74回全国高等学校PTA連合会大会 2025三重大会

出会はじまる常若のくに

「集い、想い、綱なぐ」三つの重なる明日への力

令和7年8月21日～22日
日硝ハイウエアアリーナ 他

8月21日(木)22日(金)の2日間「第74回全国高等学校PTA連合会2025三重大会」に参加しました。

1日目の分科会では「第4分科会・Let's PTA」をテーマに講師レモンさんの講演を聞かせていただきました。

レモンさん(山本シユウさん)は教育関係にも造詣が深く、大阪大学で教職論を教える非常勤講師を長年務めていらっしゃる方で、大きなレモンの被り物をして登場。小学校のPTA会長を5年間経験されたとてもユニークな方です。多様性

の時代、PTAに入りたくない人がいるならば、入りたくなるような活動をすべきとの取組や考え方に共感しました。

また、地元三重県高等学校PTA連合会副会長の鈴木寛子さん、松阪市教育委員の川端有美さんとのパネルディスカッションがあり、レモンさんの講演を更に実のあるものにしていただきました。

2日目の全体会では、井村屋グループ株式会社会長兼CEO中島伸子さんによる記念講演がありました。中島さんは井村屋グループ株式会社のアルバイトから始めて、女性で初めての会長兼CEOになった方です。北陸トンネル火災事故に巻き込まれて、一時期声が出ない時期があり、目指していた教員の道を諦めざるを得ない経験をされました。中島さんのお父さんから「君だけのプラスを探すことだ」「辛いに不足せば幸せの文字になる」との言葉を機に立ち直り、当時女性が第一線で働き続けることの難しさと格闘しながら、着実にキャリアを積んでこられました。プラス一の考

え方は今でも中島さんの助けになっっている信条だそうです。

また、多様な考え方が最も重要な時代になっているので、そのためには色々な角度での考え方が必要であると教えていただきました。

レモンさんや中島さんのお二人ともが「多様性」と言うワードを多く使用されていて、尊重しているのが特に印象的でした。この2日間で貴重な経験をさせていただき、大会運営に携わった方々から心より感謝申し上げます。



(報告)
笠田高等学校PTA
会長 筒香 慶一

私は、昨年度の茨城大会が初めての全国大会でした。その時に、全国に高等学校PTAに関わっておられる方が大勢いらっしゃって、子育てに熱心な皆さんが一堂に会して行っ勉強会がこのように毎年開催されている事、素晴らしいと感心致しました。

高校生によるアトラクションから始まりました。四日市商業高等学校ギター・マンドリン部の皆さんによる素敵な演奏、相可高等学校食物調理部の皆さんの日々の活動、高校生レストラン「まごの店」でのご活躍など、はつらつとした発表、演奏、素敵な笑顔であふれていました。

記念講演は、井村屋株式会社代表取締役会長CEO 中島伸子氏のお話を聴かせていただきました。

「尊厳は明日の力」
壁を開ける手中の鍵
女性が働き続ける事も
難しい時代に、アルバイトから女性初の経営者となり、組織マネジメント強化に奔走された日々の中で三人のお子様を育て上げられました。「子ども

は世界の宝・たまたま自分の家に生まれてきた子を、親は愛おしみ育てる責任がある」という信念を持って子育てをされてこられた。まさに親のお手本のような方のお話から学ぶことがたくさんあった講演でした。

第1分科会に参加。
「子育て、そして親育ち」
言葉の力を磨き、子ども達の心を聴こう
田部眞樹子さん、岩崎由純さんを講師に子ども達の最も幸せなコミュニケーションは、まず親自身がポジティブに、そして感謝と感動のキャッチボールができるよう、言葉には人生を左右する力があることを自覚し、子どもとともに私たち親もまだまだこれから先も成長していけるよう努力したい。そう感じる事ができた大会でした。

参加させていただきました。ありがとうございます。

(報告)
田辺工業高等学校育友会
会長 深瀬 章代

は世界のお宝・たまたま自分の家に生まれてきた子を、親は愛おしみ育てる責任がある」という信念を持って子育てをされてこられた。まさに親のお手本のような方のお話から学ぶことがたくさんあった講演でした。

第1分科会に参加。
「子育て、そして親育ち」
言葉の力を磨き、子ども達の心を聴こう
田部眞樹子さん、岩崎由純さんを講師に子ども達の最も幸せなコミュニケーションは、まず親自身がポジティブに、そして感謝と感動のキャッチボールができるよう、言葉には人生を左右する力があることを自覚し、子どもとともに私たち親もまだまだこれから先も成長していけるよう努力したい。そう感じる事ができた大会でした。



令和8年度全国大会は、大分県で開催されます。



- 優良PTA
文部科学大臣表彰
新翔高等学校育友会
- 全国高P連会長表彰
(個人)
紀北工業高等学校 中本 浩精
和歌山東高等学校 近藤 一八
- (団体)
田辺工業高等学校 育友会
熊野高等学校PTA

第50回近畿地区高等学校PTA連合会大会 兵庫大会

「これからの時代～思いやり、 支えあい、互いに感謝～」

令和7年7月13日(日) アクリエひめじ

ン部の演奏と県立夢前高等
学校地域アクティブ類
型の和太鼓の披露と弦楽
器との協奏もありました。
どちらも力強さと繊細さ
があり、高校生らしい新
鮮さが感じられる素晴ら
しいオーブニングイベン
トでした。

記念講演は、講師に株
式会社脳レボ代表取締役
の川谷潤太氏を迎え

「ヤル気と集中力を高める
知恵とコツ」～家庭でで
きるメンタル強化法～

と題された講演を受講さ
せていただきました。ご
自身の中学生の頃からの
話からはじまり意識の向
かせ方や集中そもそのの
意味、ボールを積み重ね
て集中力を高めた後の授
業で、そのクラスの平均
点が上がった話などとも
も興味深い内容でした。

大会宣言にも書かれて
いますが、全ての物事が
すさまじいスピードで過
ぎていく中、生徒たちと
ともに価値観の多様化に
対応しつつ、PTA活動の
原点に立ち返り、人とし
て相手を思いやり、支え
あい、互いに感謝の気持
ちを持つ事の大事さを伝

え、見守り、健やかな成
長ができるよう支援する
サポーターとしてこれか
ら活動ができればと思え
るような大会でした。

(報告)
向陽中学校・高等学校
PTA

当日、会場に到着する
と沢山の方々が来場され
て大変な賑わいとなつて
おりましたことはとても
印象的でした。

大会では、兵庫県の高
校生による様々なアトラ
クションや記念講演があ
りましたが、私が特に感
銘を受けたものを紹介さ
せていただきます。

アトラクションでは、兵
庫県立夢前高校「地域ア
クティブ類型」の学生に
よる「ゆめさき明神太鼓」
の演奏。伝統的な和太鼓
を学生達が演奏する姿は
圧巻のパフォーマンスで

した。ただ叩くのではな
く、強弱や抑揚などを全
身で表現する姿はとても
素晴らしく、楽器を感じ
のが伝わってきました。

聴き手側もその姿に魅了
され、演奏の終了とともに
大きな拍手が沸き上が
りました。

記念講演の講師は川谷
潤太氏、自己紹介で親戚
にお笑い芸人や某バンド
のボーカルなどのお名前
が出るなど掴みから興味
を引くものでした。

本題では、潜在意識(思
い込み)を変えることや
集中力の高め方などを言
葉で伝えるだけではなく、
参加者全員が川谷氏の誘
導で体を動かし、その根
拠の裏を実感するとい
うもので、実感するたび
に会場からは歓声があ
がっていました。私も同
じように体験しましたが、
ほぼ自分の意思が勝つて
しまい皆さんのようには
実感できなかったのが残
念であり、思わず失笑し
てしまいました。

最後に、来年の開催地
は「和歌山県」です。私



を含め和歌山県高等学校
PTA連合会の代表が壇
上に上がらせていただき
ました。和歌山県のPR
キャラクターのきいちゃ
んも駆けつけ、福田会長
の「近畿はひとつ!」の
掛け声とともに次年度開
催県として兵庫県よりバ
トンを受け取りました。

今回の大会に参加させ
ていただけに光栄に思
うと同時に、次は和歌山、
受け取ったバトンをしっ
かりと繋いでいかな
なくてはと身にしみる思
いでした。



最後に、本号の作成に
際し、ご協力いただいた
皆さんに心から感謝
申し上げます。

事務局長

那賀高等学校育友会
会長 北田 のぞみ

編集後記

会員の皆様には、日
頃よりPTA活動に多
大なるご理解とご協力
を賜り、心より感謝申
し上げます。

さて、第50回近畿地
区高等学校PTA連合
会大会兵庫大会が、姫
路市で令和7年7月13
日に開催され、素晴ら
しい成果を残されまし
た。そして、いよいよ
よ、和歌山大会(令和
8年7月4日和歌山城
ホール)の開催も残す
ところ9か月となつて
きました。実行委員会
も立ち上がり、その成
功に向け一丸となつて
取り組んでいます。大
会テーマを

「一期一会」この出
会いから広がるPTA
の和と輪」とし、記念講演を東京
オリンピックのフェニ
ック解説員である山口
徹氏にお願いしました。
着実に準備を進めてい
るところです。皆様方
のさらなるご協力をお
願ひします。

最後に、本号の作成に
際し、ご協力いただいた
皆さんに心から感謝
申し上げます。

事務局長

那賀高等学校育友会
会長 北田 のぞみ